

サービス利用規約

このサービス利用規約(以下「**本規約**」といいます。)は、一般社団法人適正薬剤使用推進研究会(以下「**当法人**」といいます。)が、医療機関、調剤薬局、又は医療関係職種との情報共有を目的として薬剤師が行う患者の服用薬剤に係る情報提供等、ポリファーマシー対策の取り組み、薬剤師の能力向上等をサポートするための各種サービスを利用するための条件を規定しています。かかる各種サービスのご利用開始にあたっては、本規約の全文をお読みいただき、本規約に同意のうえでご利用ください。本規約に定める登録手続を経て本サービスを利用された場合には、サービス利用者が本規約に同意したものとみなします。

第1条 定義

1. 「**本サービス**」とは、当法人が提供する、患者の服用薬剤に係るエビデンスに基づいた情報提供を行うプロセスをサポートするための人工知能(AI)を活用した一連のシステムです。
2. 「**本契約**」とは、本規約に定める内容で当法人とサービス利用者との間に成立する契約をいいます。
3. 「**サービス利用者**」とは、以下のものをいいます。
 - ① 当法人の正会員、並びに当法人の特別会員である法人、医療機関、薬局、その他医療関連企業等、及びこれらの法人等に所属する個人
 - ② 当法人の正会員又は特別会員である個人
 - ③ 前二号以外の法人、医療機関、薬局、その他医療関連企業等、又は個人であって本サービスの利用登録を受けた者
4. 「**利用者情報**」とは、サービス利用者が本サービスを利用するにあたって、当法人に提供する情報を言います。
5. 「**服用薬剤情報**」とは、サービス利用者が本サービスを利用する際に入力する情報、及び本サービスの利用に伴って生じ、又は提供される情報をいいます。

第2条 登録

1. 本サービスを利用しようとするもの(以下「**申込者**」といいます。)は、本サービスを利用するためには、本規約を遵守することに同意し、かつ、当法人所定の方法で利用者登録情報をご提供いただき、本サービスの利用のための登録を申請していただく必要があります。申込者は、かかる登録に際して、当該申込者における登録薬剤師等を登録するものとします。
2. 当法人は、前項の申請に対し、当法人所定の審査を行い、登録を認める場合には、申込者に対してアカウントの設定を行い、利用者 ID 及び初期パスワード(以下「**アカウント情報**」といいます。)を発行することとし、当該設定の完了後に登録完了及びアカウント情報の通知もしくは設定完了の画面表示を行います。この通知もしくは画面表示をもって、本規約の内容を含む本契約が成立します。
3. 申込者は、第 1 項の登録申請にあたり、申請日時点及び将来にわたり、以下の事実がないことを表明し、保証します。

- ① 申込者の役員、従業員及び再委託先関係者について、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関連企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらの者に準ずる者に該当しないこと。
- ② 申込者の役員、従業員及び再委託先関係者が、自己又は第三者を利用した暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関し脅迫的な言動をし又は暴力を用いる行為、風説を流布し又は偽計を用いて相手方の信用を棄損し又は相手方の業務を妨害する行為、その他これらに準ずる行為をしたことがなく、そのおそれもないこと。

第3条 申込の不承諾

当法人は、申込者が次の各号のいずれかに該当する場合は、登録及び本サービスの利用を承諾しないことがあります。

- ① 申込者が、過去に、本規約等の違反により、本サービスの全部又は一部の利用の停止、又は登録の抹消を受けたことがあること
- ② その他、当法人の裁量的判断により登録が適当でないと判断したこと

第4条 本契約の規律

1. 当法人は本契約に基づいて、サービス利用者に対し、本サービスを提供します。
2. 当法人が当法人の Web サイト等において、本サービスに関するガイドライン、利用規則を定めて公表したときは、当該ガイドライン等も本契約の一部を構成するものとします。
3. サービス利用者は、登録薬剤師等その他の自己に属する者に本サービスを利用させる場合には、当該者をして、本規約の内容を遵守させなければならない。

第5条 本サービスの利用料

1. サービス利用者は、当法人(当法人と提携する販売代理店等を含みます。以下本条において同じ。)に対し、本サービスの利用料を支払います。
2. 本サービスの利用料は、サービス利用者が本サービスの申込時に当法人が提示した条件が適用されます。ただし、本サービスの機能の追加又は変更、経済情勢の変更等により、当法人がサービス利用者に通知し、当法人が公表することによって、合理的な限度で利用料を変更することができます。
3. 本サービスの利用料の支払方法は、別途、当法人が提示したところに従います。

第6条 業務委託

当法人は、本サービスに係る業務の一部又は全部を第三者に委託することができるものとします。

第7条 個人情報の取扱い

1. 利用者情報には、個人情報(個人情報の保護に関する法律(平成 15 年法律第 57 号)2 条1項に定めるものをいいます。以下同じとします。)又は要配慮個人情報(同条3項に定めるものをいいます。以下同じとします。)が含まれる場合があります。

2. サービス利用者は、当法人が個人情報又は要配慮個人情報(以下併せて「**個人情報等**」といいます。)を取り扱うことについて、当法人の求めに応じて、当法人所定の方法で、個人情報等の本人である薬剤師、その他の者から承諾を得ることとします。
3. 当法人は、個人情報等の取扱いにつき、当法人が定める個人情報保護方針(以下「**プライバシーポリシー**」といいます。)に従い、適切に取り扱うものとします。

第8条 秘密保持

1. 本規約において「**秘密情報**」とは、本規約又は本サービスに関連して、サービス利用者が、当法人より書面、口頭若しくは記録媒体等により提供若しくは開示されたか、又は知り得た本サービスにおける情報、もしくは当法人の技術、営業、業務、財務、組織、その他の事項に関する全ての情報を意味します。但し、以下の各号に該当するものについては、秘密情報から除外するものとします。
 - ① 当法人から提供若しくは開示がなされたとき又は知得したときに、既に一般に公知となっていた、又は既に知得していたもの
 - ② 当法人から提供若しくは開示又は知得した後、自己の責めに帰せざる事由により、刊行物その他により公知となったもの
 - ③ 提供又は開示の権限のある第三者から秘密保持義務を負うことなく適法に入手したもの
 - ④ 秘密情報によることなく独自に開発したもの
 - ⑤ 当法人から秘密保持の必要がない旨を書面で確認されたもの
2. サービス利用者は、秘密情報を自らの業務の目的のためのみに利用するとともに、当法人の書面による承諾なしに第三者に秘密情報を提供、開示又は漏洩しないものとします。
3. 第2項の定めにかかわらず、サービス利用者は、法律、裁判所又は政府機関の命令、要求又は要請に基づき、秘密情報を開示することができるものとします。但し、当該命令、要求又は要請があった場合、速やかにその旨を当法人に通知しなければなりません。
4. サービス利用者は、本サービスの内容として特に認められている場合を除き、秘密情報を記載した文書又は磁気記録媒体等を複製する場合には、事前に当法人の書面による承諾を得ることとします。また、複製物の管理については第2項に準じて厳重に行うものとします。
5. サービス利用者は、当法人から求められた場合にはいつでも、遅滞なく、当法人の指示に従い、秘密情報並びに秘密情報を記載又は包含した書面その他の記録媒体物及びその全ての複製物を返却又は廃棄しなければなりません。

第9条 権利帰属

本サービスに関する知的財産権(当法人のWebサイト及び本サービスにおける一切の知的財産権を含みます。以下本条において同様とします。)は全て当法人又は当法人にライセンスを許諾している者に帰属しており、本規約に基づく本サービスの利用許諾は、本サービスに関する当法人又は当法人にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。

第10条 利用環境

1. 本サービスを利用するにあたっては、chrome、edge、firefox 又は safari のいずれかの最新バージョンの Web ブラウザをご利用ください。サービス利用者の利用環境によって本サービスを利用できない場合、サービス利用者が必要な利用環境を整備するものとし、当法人は責任を負いません。
2. 本サービスの全部又は一部の利用には、別途当法人が設定するアカウント情報が必要です。本サービスの利用登録が完了し、アカウント情報が発行されていない場合、サービス利用者は本サービスを利用することはできません。
3. サービス利用者が本サービスを利用するにあたって、専用のアプリケーション(以下「**本アプリ**」といいます。)のダウンロードが必要となる場合があります。このダウンロードに際して通信料がかかる場合であっても、当該通信料は、サービス利用者が負担するものとします。また、本アプリのダウンロード及び利用にあたっては、本規約のほか、本アプリの配信事業者が提供する規約等が適用されることがあります。なお、本アプリの配信事業者の都合により、本アプリがダウンロード又は利用できないこと、もしくは本アプリの仕様が変更されることがあります、これらについてサービス利用者が不利益を被ったとしても、当法人は一切の責任を負いません。

第11条 パスワード及びアカウント等

1. サービス利用者は、パスワード及びアカウントが不正使用されないよう、また、登録薬剤師等以外が本サービスを利用するることのないよう、厳格に管理するものとします。
2. 当法人は、パスワード及びアカウントの不正使用又は登録薬剤師等以外による利用(以下併せて「**不正使用**」といいます。)によって生じた損害について、当法人は一切責任を負いません。当法人は、不正使用時の本サービスの利用行為については、すべてサービス利用者本人が行ったものとみなします。

第12条 本サービスの停止等

1. 当法人は、やむを得ない事情が生じた場合(本サービス運営のためのハードウェア、ソフトウェアの保守を行う場合、火災・天災地変等の不可抗力による場合、法令等の制定・改廃による影響がある場合を含み、これらに限りません。)にはサービス利用者への事前の通知をすることなく、本サービスの全部又は一部の提供を停止、中断することができるものとします。
2. 当法人は、事前の通知なく、本サービスの仕様の変更又は追加を行うことができます。
3. 当法人は、事前に通知することによって、本サービスの全部又は一部を終了することができます。ただし、やむを得ないとき又はサービス利用者に不利益が生じないときは、事後の通知に代えることもできます。
4. 当法人は、本条に基づき当法人が行った措置によりサービス利用者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第13条 禁止事項

1. サービス利用者は、本サービスの利用にあたり、次の各号のいずれかに該当する事項(以下「**禁止事項**」といいます)を行ってはならないものとします。
 - ① 当法人又は第三者の知的財産権等を侵害する行為
 - ② 本サービスを第三者に利用させる行為
 - ③ 当法人又は第三者の信用又は名誉を毀損する行為
 - ④ 本規約等又は法令もしくは公序良俗に違反する行為
 - ⑤ 当法人又は第三者に不利益もしくは損害を与える行為
 - ⑥ その他当法人が不適切と判断する行為
2. 前項の禁止行為によって生じた患者その他の第三者との紛争については、すべてサービス利用者の責任と費用により解決するものとします。

第14条 免責

1. 当法人は、本サービスにより提供され、又は入力される各種情報(服用薬剤情報を含み、これに限りません。)の正確性、有用性、完全性、最新性、適時性、合目的性について保証するものではありません。
2. 当法人は、本サービスの利用に際して、次の各号について保証するものではありません。
 - ① 電気通信回線等の障害によって本サービスの中止、不具合、エラー等が生じないこと
 - ② 当法人が提供するサービス、当法人 Web サイトに対する不正アクセス等によって当法人のコンテンツの毀損、改ざん又は本サービスの中止、不具合、エラー等が生じないこと
3. 当法人は、本サービスに起因してサービス利用者等その他の第三者に生じたあらゆる損害(本サービスの情報を用いてサービス利用者等が行った医療サービスの結果を含み、これに限りません。)について一切の責任を負いません。ただし、当法人の故意又は重過失によるものについては、この限りではありません。
4. サービス利用者は、本サービスの利用にあたり、関連法令、厚生労働省の提示する告示、通達、ガイドラインを遵守することとします。当法人は、サービス利用者等による法令違反等について何らの責任を負いません。

第15条 利用終了・解除・解約

1. サービス利用者は、当法人所定の方法で、本契約を解約することができます。
2. 当法人は、サービス利用者に以下のいずれかの事項が生じたときは、事前に催告することなく、通知することにより本契約を解除することができます。
 - ① 重要な財産に対する差押、仮差押、仮処分、租税延滞処分、その他公権力の処分を受け、あるいは破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、又は特別清算開始の申立が行われたとき
 - ② 解散あるいは事業の全部を譲渡し、又はその決議がなされたとき

- ③ 自ら振り出しあるは引き受けた手形又は小切手が不渡りとなる等支払停止状態に至ったとき
 - ④ 監督官庁から営業停止、又は営業免許もしくは営業登録の取消しの処分を受けたとき
 - ⑤ その他本契約を継続しがたい著しい背信行為があつたとき
3. 当法人は、サービス利用者が本規約のいずれかの条項に違反し、又はサービス利用者の責めに帰すべき事由によって本サービスの利用を継続しがたい事由が発生した場合において、14日以内にこれを是正するよう求めてもなお是正されなかつたときは、本契約を解除することができるものとします。

第16条 地位譲渡

サービス利用者は、当法人の書面による事前の承諾がなければ、本サービス利用契約に関する自己の権利又は義務を第三者に対して譲渡もしくは承継させ、又は担保に供することはできません。

第17条 準拠法

本契約の効力・履行及び解釈に関しては、日本法が適用されるものとします。

第18条 紛争の解決

本サービスの利用及び本契約に起因し、又は関連する一切の紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第19条 本規約の変更

当法人は、本規約を変更できるものとします。当法人は、本規約を変更した場合には、当法人のWebサイトに掲載又はサービス利用者に当該変更内容を通知するものとし、当該通知に記載された効力発生日において、変更後の本規約の効力が発生するものとします。

以上

制定:2021年8月30日

本サービスに関するお問い合わせは、以下の問い合わせ窓口までご連絡ください。

一般社団法人適正薬剤使用推進研究会 [SPAD事務局]

e-mail : info@j-spad.com